

日本鐵鋼協會記事

昭和 25 年度第 7 回編集委員會 日時：25—9—19 (火) 16 時 30 分～20 時。場所：協會々議室。出席者：(理事)芥川 武君、岡本正三君、(常務委員)菊池浩介君、俵 信次君、(編集委員)阿部信男君、内山道良君、佐藤忠雄君、長谷川正義君、濱本甲子生君、安田洋一君、山木正義君、吉田道一君、吉崎鴻造君、代高橋 久君、(主事)金谷三松代、三宅運秀

(報告) (1) 昭和 25 年 8 月號は 8 月 25 日竣工發送スミ(双文社)、(2) 同 9 月號(米國鐵鋼觀察團報告特輯)は 9 月 30 日竣工の豫定(双文社)。

(協議) (1) 昭和 25 年 12 月號原稿選定の件、(2) 會員名簿印刷に關する件、A5 列 約 200 頁(廣告共)昭和 25 年 8 月 31 日現在、發行部數 3,000、豫約價 1 部 100 円、送料 40 円、25 年 11 月下旬竣工の豫定(博洋社) (3) 研究部會(各部會記事及中間報告) 報告を 10 月號に掲載の件承認、(4) 維持會員所有の外國誌抄譯依頼の件決定、原案通り雜誌別に各會社へ依頼のこと、(5) 抄錄原稿の内不掲載の分に對し規定原稿料の半額を仕拂ふ件(決定)。

日本鐵鋼協會第 40 回(秋季)講演大會(日本金屬學會と連合)報告

日 時

會場及見學場所

25—9—23 (土・祭)	講演會	札幌市、北海道大學工學部
—24 (日)		
—25 (月)		第 1 班 (42 名) 支笏湖・苦小牧製紙工場・登別溫泉・日本製鋼
—26 (火)	附近見學	25 日 26 日 宝蘭製作所・富士製鐵・輪西製鐵所
—27 (水)		第 2 班 (19 名) 豊平製鋼所・北日本鋼機
—28 (木)		25 日 林檎園・月寒種羊場
第 3 班 (17 名)	北海道農機具・雪印乳業	第 4 班 (19 名) 第 1 班と同じ
25 日	日本ビール札幌工場	26 日 27 日
第 5 班 (11 名)	北海道工業試驗場 北海道農事試驗場 鮭漁	第 6 班 (24 名) 東洋高壓工業北海道工業所・國策バルブ工業 旭川工場・層雲峽・登別溫泉・日本製鋼 宝蘭製作所・富士製鐵輪西製鐵所

出席者 講演會(第 1 日第 2 日) 113 名 見學延人員 132 名

講演數	鐵鋼協會	金屬學會	計
第 1 日	33	74	107
第 2 日	32	59	91
計	65	133	198

25—9—23 (土・祭) 通俗講演會(講師 村上武次郎君、小平勇君) 札幌市民會館、出席者 300 名

25—9—24 (日) 晚餐會 北海道大學中史講堂 出席者 150 名

(大會に關する詳細記事は次號に譲る)

昭和 25 年第 11 回理事會 日時：25—10—11 (水) 16 時 30 分～19 時、會場、協會々議室、出席者：(會長)田中清治(副會長)富山英太郎(理事)岡本正三、佐々木吉備三郎(前會長)吉川晴十、山岡 武(常務委員)石原善雄、菊池浩介、俵 信次(主事)金谷三松(特別出席)奥村享君。

報告事項 1 金屬顯微鏡寫真選衡委員會 日時：25—9—11 (月) 13 時 30 分～16 時 30 分 出席者：大日方一司君、菊池浩介君、黒田正夫君、佐藤知雄君、高見澤榮壽君、玉置正一君、本多光太郎君、三島徳七君、村上武次郎君、山岡 武君、出品者名：(入選枚數/提出枚數) 敬稱略、堀田秀次 (0/1) 岡本正三 (1/2) 西村秀雄 (8/8) 古川 徹 (0/30) 吉岡正三 (0/8) 秋谷大助 (3/5) 神戸製鋼所 (5/5) 毛利 忠 (0/8) 小田英夫、土居一郎 (0/7) 美馬源次郎 (0/10) 木島 茂 (0/4) 今村勇之進 (1/7) 岡田 實 (6/6) 青山 豊 (0/1) 青木猪三雄 (1/1) 小田伸彬 (0/1) 大日方一司 (8/14) 小松 登 (2/4) 竹田 荘 (2/2) 高嶋徳三郎 (2/3) 岩村壽郎、鹽田信藏 (0/4) 日本特殊鋼 K.K. (9/11)

同上委員會決議 (1) 出品の締切り 9 月 20 日を嚴守し、10 月 20 日先方着を確實ならしむること。(2) 送り方、荷造りは協會より八幡製鐵所へ依頼すること。(八幡本社技術部にて荷造り 10 月 8 日の航空便にて發送済) (3)

リストその他一切の英譯は高見澤榮壽君に御依頼すること

2・昭和 25 年度第 7 回 編集委員會（前述の通り）

3・第 40 回秋季講演大會（前述の通り）

協議事項 1・Physical Metallurgy of Stainless Steels に対する意見作製の件、決定、提出意見書 吉川晴十君、尾山久藏君、記事に因り問答は山岡前會長に御依頼のこと。2・毎日工業技術賞選衡の件決定、提出者 森茂樹君の鐵及鋼の酸性稀酸鹽被覆防錆交流電解法は審査の決定推薦見合せのこと。3・日本化成工業 K.K. 取締役佐藤止戈夫君及び K.K. 尼崎製鋼所常務取締役市田左右一君を講師に御依頼（第 5 回）東京地方講演會を開催の件承認原案通り。4・明春第 41 回講演大會實施期日及會場を日本工學會へ申込み豫約の件（決定申出）4 月 1 日（日）、2 日（月）講演大會、第一工學部第 2 號館大講堂、第 21 號教室、第 25 號教室、第 26 號教室の 4 會場及同館教授會議室を借用のこと。5・鋼の熱處理と作業標準出版の件決定原案通り。6・ハガキ廣告の件承認原案通り。7・昭和 26 年度文部省科學研究費委員候補者 2 名選出の件決定、三島徳七君及び岡本正三君に御依頼のこと。8・入退會者その他會員異動の件承認。9・昭和 25 年 9 月分收支決算審議の件承認。

製鐵技術總覽

昭和 16 年 7 月創刊

月刊 A5 判 約 48 頁

定 價 一ヶ月 ¥ 50.—

（創刊號ヨリ在庫アリ）

内 容

内外鐵鋼業並附帶工業關係技術文献

抄錄及特輯記事

特に最近の海外文献の抄錄多數掲載

—發行所—

八幡製鐵株式會社技術部

東京都千代田區丸ノ内 2 の 2 (丸ビル 2 階)

電話丸ノ内(23) 1341-1349

振替口座 東京 43098 番

合金鐵・製鋼原料
電熱線・不銹鋼
タンガロイ・工具
カーバイド

新陽金屬株式會社

東京都中央區京橋一の二大阪商船ビル

電話京橋(56)6516・3044

出張所 新潟縣直江津町川端區

電話直江津 0446 番